

産業環境委員会情報連絡

令和4年1月20日

情報連絡事項	頁
1 「野鳥観察会」の実施について	2
2 弘道小学校における「陸養プロジェクト」について（中間報告）	2
3 二酸化炭素排出実質ゼロおよび3R・食品ロス削減推進パネル展示 実施結果について	4
4 廃棄物管理責任者講習会の実施結果について	5
5 「廃棄物の減量及び適正処理事業者」への感謝状贈呈について	6

(環 境 部)

産業環境委員会情報連絡一覧表

令和4年1月20日

件名	内容	日時及び場所	PRの方法
1 「野鳥観察会」の実施について 所管課 【環境政策課】	1 目的 身近な環境で生きものと出会う機会を提供し、区民が生きもの同士の関係を考えるきっかけとする。 2 内容 冬の野鳥を観察して生態を学ぶ。 3 対象 小学生以上の方（小学生は保護者同伴） 4 定員 各20人 ※計40人	1 実施日時 2月6日（日） （1）9時～10時半 （2）11時～12時半 ※ 1日2回実施 2 実施場所 舎人公園	区広報紙 ホームページ SNS チラシ
2 弘道小学校における「陸養プロジェクト」について（中間報告） 所管課 【環境政策課】	1 目的 養殖体験を通して、海の恵みやいのちの大切さ、海の問題を学ぶ。 2 内容 学校でヒラメを育てるプロジェクトで、育てたお魚を食べるか食べないかを最後に議論する。 3 プロジェクトの流れ <ul style="list-style-type: none"> ・ 養殖業者による事前説明（7月） ・ 水槽設置・お魚受け入れ式（9月） ・ 漁師による座学授業（12月） ・ 豊洲市場などの課外授業（1月） ・ 他校とのオンライン交流・議論（1月～2月） ・ 実食（3月） ※ 実施期間中は海水に近い特別な	1 実施期間 令和3年7月～令和4年3月 2 実施校 区立弘道小学校（5年生） ※ 全国で5校実施	SNS パネル展示 教育だより

	水槽で、児童が交代でエサやりや観察記録、掃除のお世話をしている。		
--	----------------------------------	--	--

産業環境委員会情報連絡

令和4年1月20日

件名	二酸化炭素排出実質ゼロおよび3R・食品ロス削減推進パネル展示実施結果について
所管部課名	環境部環境政策課、ごみ減量推進課
内容	<p>「二酸化炭素排出実質ゼロ宣言」および「3R・食品ロス削減推進」のパネル展示等を以下の通り実施した。</p> <p>1 実施日時・場所 日時 令和3年12月4日（土）および5日（日）10時から17時 場所 北千住マルイ 8階</p> <p>2 実施結果</p> <p>(1) アンケート結果 パネルを見てアンケートに答えた来場者に抽選で啓発物品を贈呈した。親子の参加者が多く来場していた。</p> <p>ア アンケート回答者 合計 373名 4日：206名 5日：167名</p> <p>イ 今後実践しようと思う行動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食品ロス削減では「冷蔵庫の整理」や「在庫の確認」を挙げた方が多かった。 ・ 二酸化炭素の削減では「節電・節水」や「公共交通機関の利用」を挙げた方が多かった。 <p>(2) ワークショップ「もくねんさん」 鉛筆のおがくずをリサイクルした粘土「もくねんさん」を使用した工作を行った。幼児や小学生とその保護者が多く参加していた。</p> <p>参加者 合計 106名 4日：48名（子ども 25名、保護者 23名） 5日：58名（子ども 31名、保護者 27名）</p> <p>3 今後について 今回のパネルについて、今後も機会をとらえ展示・啓発を進めていく。</p>
問題点 今後の方針	



パネル展と抽選会



ワークショップの実施



産業環境委員会情報連絡

令和4年1月20日

件名	廃棄物管理責任者講習会の実施結果について
所管部課名	環境部ごみ減量推進課
内容	<p>延床面積1,000㎡以上の大規模事業所を対象に毎年行っている「廃棄物管理責任者講習会」について、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は下記の通り区ホームページを利用して実施した。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 実施日時 令和3年11月29日から令和4年1月7日まで</p> <p>2 講習会形式 区ホームページ及び事前に送付した資料を利用した自主学习</p> <p>3 修了条件 講習確認問題の解答をホームページのフォームまたは郵送により提出すること</p> <p>4 受講事業者数 359者（受講対象：629者、令和4年1月11日現在）</p> <p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講習確認問題の解答を提出した受講者には修了証を交付する。 ・ 受講者を増やすため、対面開催とWeb開催の併用等、次年度以降の実施方法を検討する。 ・ 講習内容及び受講方法について受講者からアンケートをとり、次年度以降の改善につなげる。
問題点 今後の方針	今年度の受講状況を確認し、Web上の講習でも理解が深められるよう、受講資料等を検討する。

産業環境委員会情報連絡

令和4年1月20日

件名	「廃棄物の減量及び適正処理事業者」への感謝状贈呈について
所管部課名	環境部ごみ減量推進課
内容	<p>廃棄物の減量及び適正処理について、熱心に取り組んでいる延床面積1,000㎡以上の大規模事業所に対し、下記の通り感謝状を贈呈した。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 贈呈対象事業者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 株式会社日立ビルシステム亀有総合管理センター ・ 株式会社マルエツ足立入谷店 <p>2 贈呈理由</p> <p>廃棄物の排出管理及び減量への取り組みが特に顕著であったため</p> <p>3 贈呈方法</p> <p>各事業所において、感謝状及び記念品を贈呈した。</p> <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度はビューティフルパートナー感謝状贈呈式を実施せず、各事業所を訪問して感謝状を贈呈した。 ・ 区ホームページで感謝状を贈呈した事業者を紹介するページを作成する。
問題点 今後の方針	<p>廃棄物の適正管理と減量を進めるため、今後も区内事業者に対し排出指導や廃棄物管理責任者講習会等、啓発事業を継続する。</p>